

## シルクロード・ネットワーク・南砺フォーラム2019 シルクロードでつなぐ街と人：南砺の町並みを築いた絹文化の継承と再生を目指す

公益社団法人 横浜歴史資産調査会（ヨコハマヘリテイジ）  
NPO法人 街・建築・文化再生集団（略称RAC）

2019年のシルクロード・ネットワークフォーラムは富山県南砺市で開催します。南砺市は福野町、井波町、城端町、平村、上平村、利賀村、井口村と福光町の8町村が2004年（平成16）合併して誕生しました。砺波平野から飛騨高地の北端に位置する五箇山地方まで、起伏の激しい地形が続いて、市西部はほぼ山間部であり、平野部の福野・福光・城端・井口・井波地域では市街地を除き散居村の美しい風景が見られます。

22日（土）の見学会は、五箇山相倉合掌集落、城端と井波の町並みを巡ります。

五箇山では天文年間（1532～1554）から養蚕を行っていたとの記録があるそうです。また、城端のしけ絹織物の発祥は、天正年間（1573～1591）頃といわれており、京都や江戸では「加賀絹」として重宝されていました。そして井波は寺社彫刻や欄間彫刻で、日本遺産にも認定されていますが、戦前までは井波紬と蚕種が産業の中心でした。蚕種製造では藤澤五三郎の扶桑館が著名で、明治末期から昭和初期まで日本一の生産高を上げたそうです。その他、この地域の特産物として福野の綿織物の「棧留綿（さんとめじま）」や福光の麻織物があり、このあたりは繊維産業の一大集積地でした。また、福光の観音町エリアは、花街として、繊維産業で栄えた当時の面影を残しています。

23日（日）の南砺フォーラムでは、国土交通省の富所氏、文化庁の梅津氏から国行政からのご助言を頂きます。地元の松井氏からは城端しけ絹の歴史と文化、そして、絹文化継承のための取組みについて、島田氏と山川氏には井波の町並み保存にかける思いと先進的な取組みのお話を頂きます。

私たちは、井波の八日町や福光の観音町を重伝建地区への選定を目指す思いを聞いております。ご参加各地の絹遺産継承・再生の取組みや試みのお話をお聞きしながら、南砺市の絹遺産を活かした地域づくりのあり方を考えて行きたいと思っております。

皆様のご参加をお待ちしています。



城端 （株）松井機業社屋



井波 八日町通り町並み（写真提供：島田優平）

主催：公益社団法人 横浜歴史資産調査会  
NPO法人 街・建築・文化再生集団

共催（予定）：南砺市

後援（予定）：富山県・群馬県・一般社団法人大日本蚕糸会・上毛新聞社

協力：横浜市都市整備局都市デザイン室



## 南砺フォーラム2019 スケジュール

### 1. 日程：平成31年6月22日（土）23日（日）

見学会：22日（土）相倉合掌集落、じょうはな座、(株)松井機業、井波の町並み散策  
 フォーラム：23日（日）南砺市城端伝統芸能会館 じょうはな座  
 〒939-1865 富山県南砺市城端 1046  
 TEL 0763-62-5050

### 2. スケジュール

6月22日（土）見学会：南砺市

13:00～ 城端駅集合～市バスにて相倉合掌集落へ移動

13:30～14:20 相倉合掌集落・養蚕展示見学。城端市街地へ移動

14:50～15:40 城端伝統芸能会館じょうはな座にて「むぎや踊り」舞台公演見学

15:50～16:20 (株)松井機業社屋・工場見学

16:30～18:20 井波の町並み散策、旧藤澤家土蔵、井波別院瑞泉寺、井波八幡宮（お蚕堂）、井波城址と寺内町見学

18:35 福光観音町旅亭みや川旅館到着解散

19:00～21:00 交流会：旅亭みや川 宴会場

6月23日（日）「シルクロード・ネットワーク 南砺フォーラム2019」

会場：南砺市城端伝統芸能会館 じょうはな座

8:10～ 9:10 オプションツアー：福光新町通り（あさがお通り）～観音町エリアの町並み散策

9:40～10:00 フォーラム 開場

開会 米山 淳一（公益社団法人横浜歴史資産調査会常務理事・RAC理事）  
 来賓ご挨拶

10:00～12:10 基調講演・基調報告（予定）

基調講演「歴史まちづくりの取組を通じた地域活性化」（仮題）

富所 弘充氏（国土交通省都市局公園緑地・景観課 景観・歴史文化環境整備室課長補佐）

基調講演「歴史・文化を活かしたまちづくりー文化財行政の役割ー」（仮題）

梅津 章子氏（文化庁文化資源活用課 整備活用部門文化財調査官（命）文化財管理指導官）

基調報告「南砺の絹」（仮題）

松井 文一氏（(株)松井機業代表取締役）

基調報告「井波の歴史から、井波の未来を考える」

島田 優平氏（井波日本遺産推進協議会ワーキンググループ座長）

基調報告「観光客と職人のあらたな接し方」

山川 智嗣氏（(株)コラレ アルチザンジャパン代表取締役）

12:10～13:10 昼食

13:10～15:10 事例報告：地域の絹遺産と活用・これから

報告者（参加依頼中）：南砺市（福光観音町）、鶴岡市・新庄市・上田市・小川町・川越市・白川村・千曲市・長浜市・前橋市・八王子市・日野市・福島市・横浜市他

コメンテーター：富所 弘充氏・梅津 章子氏・星 和彦

コーディネーター：後藤 治（工学院大学理事長・RAC理事）・米山淳一

15:10～15:20 閉会 星 和彦（RAC理事長・前橋工科大学長）

### 3. 参加費等

- ・ 22 日見学会参加費：2,500 円（フォーラム・見学会資料、保険代、観覧費）
- ・ 23 日フォーラム参加費：無料  
但し、必要な方にはフォーラム資料冊子を 1,000 円で頒布します。  
昼食代：1,000 円（弁当代）
- ・ 交流会参加費：6,000 円（飲食付き）参加事前申込み

### 4. 参加方法

22 日（土）

- ・ 見学会：受付 城端駅
- ・ 交流会：同上

23 日（日）

- ・ フォーラム受付：南砺市城端伝統芸能会館 じょうはな座  
当日参加も受付致します。
- ・ 宿 泊：宿泊希望者につきましては、旅亭みや川を予定していますが、部屋数に制限があります。早めにお知らせ下さい。  
宿泊：旅亭みや川 南砺市福光 1376 TEL 0763-52-1072  
宿泊代・交流会参加費を含む：12,000 円（朝食・交流会飲食付き）  
宿泊は相部屋になります。部屋割りは事務局で行います。  
参加者ご自身で宿泊所をお決めの方で交流会にご参加の方は参加費 6,000 円を頂きます。  
周辺の宿泊所参考：ホテル割烹ときわ 南砺市荒木 5457 TEL 0763-52-0058

### 5. 問い合わせ先・申込み先

□公益社団法人 横浜歴史資産調査会

住所：〒231-0012 横浜市中区相生町 3-61 泰生ビル 405

担当：米山、島倉、河合

TEL/FAX 045-651-1730 e-mail [yh-info@yokohama-heritage.or.jp](mailto:yh-info@yokohama-heritage.or.jp)

□NPO 法人 街・建築・文化再生集団（略称 R A C）

住所：〒371-0035 前橋市岩神町二丁目 7-5 RAC 前橋事務所 担当：中村

TEL 027-210-2066 FAX 027-235-0643

e-mail [act@npo-rac.org](mailto:act@npo-rac.org) URL <http://npo-rac.org>

- ・ 申込み方法：上記の団体のどちらかへメール、FAX、郵送のいずれかで申込書をお送り下さい。
- ・ 申込み締切：交流会参加・宿泊の参加申込みは、**6 月 15 日（土）**までをお願い致します。  
なお宿泊のキャンセルは**6 月 17 日（月）**までにお申し出下さい。



**往路—JR 利用**

**東京方面**

東京発	08:44	はくたか 555 号
高崎発	09:34	
新高岡着	11:34	
新高岡発	11:54	JR 城端線
城端着	12:41	

**名古屋方面**

名古屋発	07:50	しらさぎ 1 号
金沢着	10:48	
金沢発	11:07	IR いしかわ・あいの風とやま鉄道
高岡着	11:46	
高岡発	11:50	JR 城端線
城端着	12:41	

**大阪方面**

大阪発	08:40	サンダーバード 9 号
金沢着	11:14	
金沢発	11:28	つるぎ 708 号
新高岡着	11:41	
新高岡発	11:54	JR 城端線
城端着	12:41	

**復路—JR 利用**

**東京方面**

城端発	16:16	JR 城端線
高岡着	17:17	
高岡発	17:25	あいの風とやま鉄道
富山着	17:42	
富山発	18:15	かがやき 514 号
東京着	20:23	
富山発	18:32	はくたか 574 号
高崎着	20:25	

**名古屋方面**

城端発	16:16	
高岡着	17:17	
高岡発	17:35	あいの風とやま・IR いしかわ鉄道
金沢着	18:18	
金沢発	18:53	しらさぎ 16 号
名古屋着	21:54	

**大阪方面**

城端発	16:16	
高岡着	17:17	
高岡発	17:35	あいの風とやま・IR いしかわ鉄道
金沢着	18:18	
金沢発	18:42	サンダーバード 44 号
大阪着	21:23	

交通案内

